

計画概要

●区間及び延長

起 点	みなみあいづくん 南会津郡 しもこうまち おおあざ たかしま 下郷町大字高隣
終 点	みなみあいづくん 南会津郡 しもこうまち おおあざ しおのう 下郷町大字塩生
延 長	8.3 km

●計画諸元

道路の区分	第1種第3級
設計速度	80 km/h
車線数	2車線
計画幅員	土工部: 12.0 m トンネル部: 9.5 m

●事業経緯

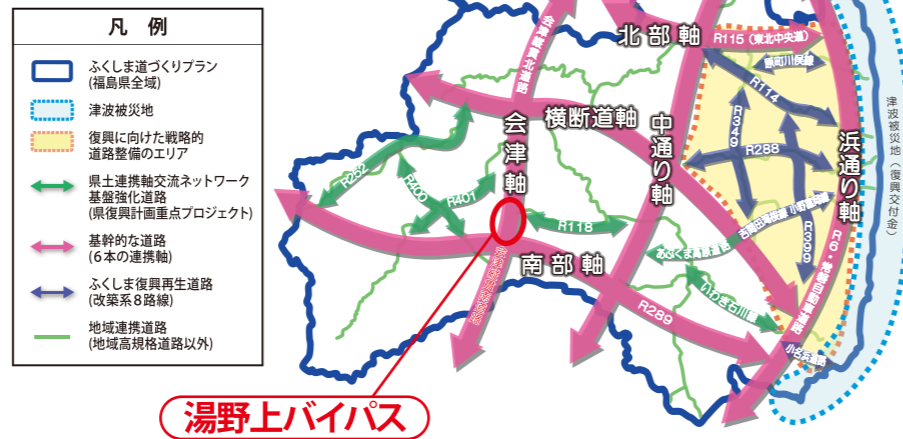
平成10年度	地域高規格道路の 計画路線指定 (会津若松市～田島町(現南会津町)間約50km)
平成18年度	整備区間指定 (下郷町大字小沼崎～大字塩生間約9km)
平成19年度	国道改築事業として 事業着手(事業主体:福島県)
平成24年度	直轄権限代行事業採択 (事業主体:国)
平成25年度	用地着手
平成28年度	工事着手

福島県の道路ネットワーク強化に向けて

県土の骨格となる縦軸と横軸の6本の連携軸を形成する基幹的な道路については、積極的な整備推進を図り、7つの生活圏相互や圏外との交流活性化を支援します。

会津縦貫南道路は、このうち「会津軸」の一翼を担います。

資料:「ふくしま道づくりプラン(H25.3)」



湯野上バイパス



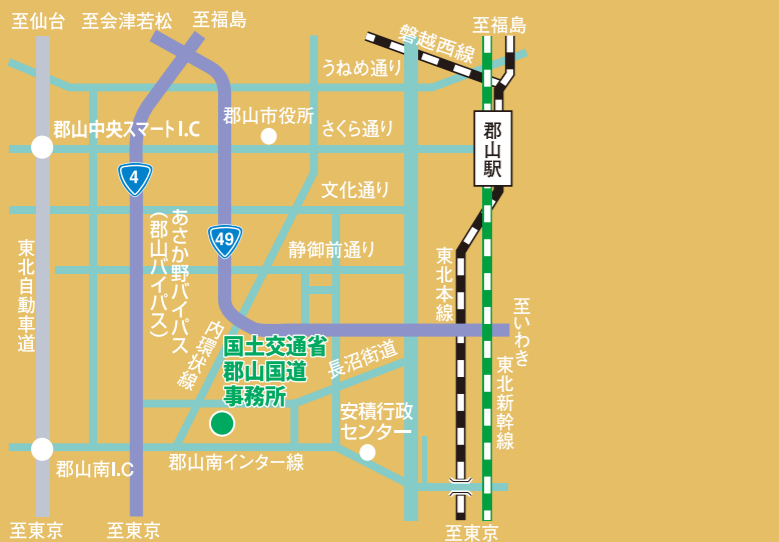
湯野上バイパス

会津縦貫南道路(※会津縦貫道)

国道121号

郡山国道事務所

郡山駅より「長沼行バスにて約25分」
「鉦ヶ池団地行きバスにて約25分」(郡山国道事務所前下車)



国土交通省 東北地方整備局 郡山国道事務所

〒963-0117 福島県郡山市安積荒井1丁目5番地
TEL.024-946-0333(代)

会津若松出張所

〒965-0052 福島県会津若松市町北町大字始字北台105番地
TEL.0242-23-1241

直通ダイヤル

総務課 024-946-8160 調査課 024-946-8164
経理課 024-946-8161 管理課 024-946-8165
用地課 024-946-8162 交通対策課 024-946-8167
工務課 024-946-8163

ホームページアドレス

<http://www.thr.mlit.go.jp/koriyama>

郡山国道 検索



会津若松出張所

会津若松駅より「塩川・喜多方駅前行きにて約4分」
「西若松駅・茨川学校前行きにて約4分」(上荒久田下車)



この製品はnon-VOCインキを使用し、エコUV印刷機で印刷しています。

2024.03

※「会津縦貫道」は、福島県が地域高規格道路「会津縦貫北道路」「会津縦貫南道路」にふさわしい道路名称を公募し、平成21年7月27日道路名称選定委員会にて選定した名称です。

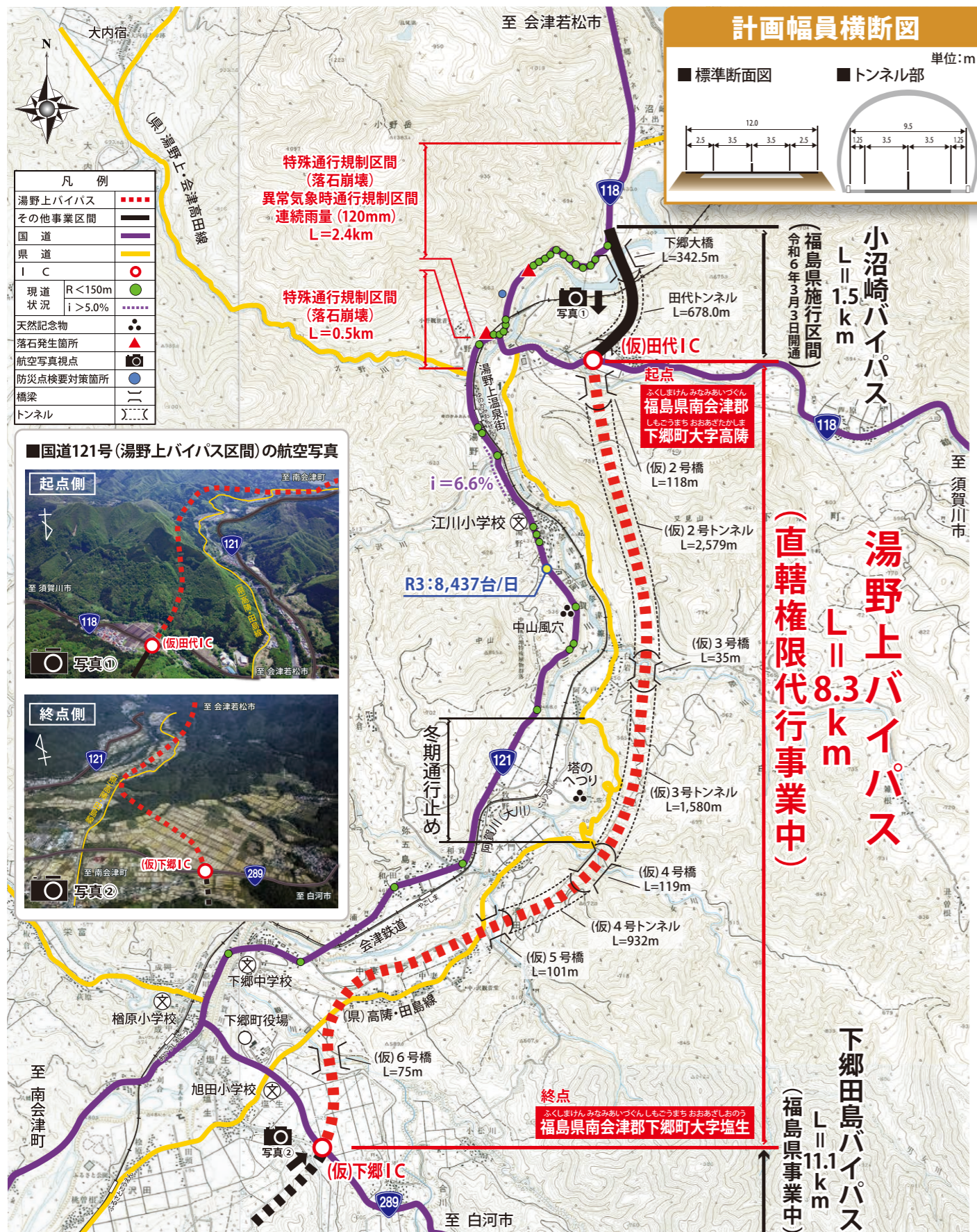


人へ、地域へ、明日へ。

国土交通省 東北地方整備局
郡山国道事務所

事業概要

会津縦貫南道路は、会津若松市を起点として南会津町に至る延長約50kmの地域高規格道路です。
 この内、下郷町大字高隲～下郷町大字塩生間の延長8.3kmを湯野上バイパスとして、平成24年度より国直轄権限代行事業として事業着手し、整備の推進を図るものです。



出典: 地理院地図に道路情報、施設等を追記して掲載

期待される効果

会津縦貫南道路が整備されると、会津若松市と南会津地域間の定時性、速達性、緊急輸送道路(第1次確保路線)としての信頼性の向上や線形不良箇所等の隘路解消が期待されます。
 また、広域的な幹線道路ネットワークが形成されることにより、産業活動の広域化、観光圏の拡大・周遊化が図られ、地域間の交流連携が期待されます。

● 緊急輸送道路としての信頼性が向上します

災害に強くなります

● 現道の状況 (国道118号, 国道121号)
 会津若松市～南会津地域間の緊急輸送道路

- 落石・雪崩等による通行止めが過去10年^{※1}で5回発生
- 防災上対策が必要な箇所^{※2}が6箇所
- 大雨や災害による通行規制区間^{※3}が3区間 (7.2km)

緊急輸送道路として多くの問題を抱えている

● 湯野上・小沼崎・下郷田島バイパスが整備されると・・・

- 劣悪な隘路区間を回避
- 防災上、対策が必要な箇所の内、4箇所を回避
- 大雨や災害による通行規制区間の内、3区間 (7.2km) を回避

緊急輸送道路の多くの問題を解消でき、道路の信頼性が高まる

災害時や事故発生時には、他の幹線道路の代替路線としての機能も期待できる

▲国道121号での落石発生状況

● 第三次医療施設へのアクセス性が向上します

救急医療を支援します

● 南会津地域の現状
 南会津地域には救命救急を担う第三次救急医療施設がなく、会津若松市に大きく依存
 南会津地域からの搬送に多くの時間を要している

● 会津縦貫南道路の整備が進むと・・・
 第三次救急医療施設まで60分以内で搬送できる地域が拡大し、救命率の向上につながる

▼会津中央病院60分圏域人口の変化

圏域人口(人)	現況	将来
南会津町	4,291	4,523
下郷町	4,291	4,827
合計	8,582	9,350

南会津町の人口の約3割が新たに60分圏域内に

現況 7.2分 | 整備後 5.8分 (14分短縮)

▲第三次救急医療施設60分カバー圏の変化

● 観光期の混雑を緩和し、周遊観光を促進します

広域連携が強化されます

● 現道の状況(国道118号、国道121号)
 国道121号は、県内有数の観光地である大内宿(年間約80万人)への主要アクセスルート
 観光シーズンには周辺道路を含め非常に混雑

● 会津縦貫南道路の整備が進むと・・・
 大内宿へのアクセス時間が短縮される日光や米沢を含めた広域的な周遊観光エリアが拡大する
 観光流動の増加による、地域活性化につながる
 栃木～福島～山形間の広域連携の強化や物流の効率化にもつながる

▲県内有数の観光地 大内宿
 ▲大内宿周辺の道路状況

移動時間	現況	会津縦貫南道路全線が整備されると
	247分	216分 (32分短縮)

▲日光～大内宿～米沢間の広域周遊ルート移動時間の変化

※平成27年度全国道・街路交通情勢調査
 ※整備後の会津縦貫南道路は全線70km/hで算出